



▶ 海外大学への進学、将来的な進学を考えている生徒へ ～海外大学等進学支援講座～

海外大学への進学、将来的に海外大学で学ぶことに興味をもっている生徒を対象に、「海外大学支援講座」を開催します。海外の大学で学ぶことについて興味があっても、具体的な方法や手順がハッキリしない、という人が多いのではないのでしょうか。

今回の講座では、IVY リーグ・州立大学・ハーバード大などの名門大学に焦点を当てて、その出願方法や手順についてお話します。また、海外留学で必要とされる検定試験 (IELTS) を実際に体験します。

東京グローバル 10 海外大学等進学支援講座

日時: 3月8日 (木) 13:30~15:00

内容: ① 基礎講座: IVY リーグ・州立大学・ハーバードなどの名門大学への出願方法など

- (1) 海外大学等進学に係る基礎情報の説明 (10分)
 - ✓ 海外大学等進学に係るスケジュール及び出願に必要な各種要件 (GPA、英語力の証明等) について説明
- (2) アメリカの教育制度の概要 (5分)
 - ✓ アメリカの大学に進学を希望する場合、高校を卒業後、直接、アメリカの大学に進学することが可能であることを説明
- (3) アメリカの大学出願に係るスケジュール等の紹介 (15分)
 - ✓ 今回は IVY リーグに所属している大学に特化して説明 (ハーバード大学、プリンストン大学、及びペンシルバニア大学の3大学)

② 体験講座: IELTS 5.0-5.5 程度のレベルを体験

- ✓ 海外留学等で世界的に活用されている IELTS を体験

場所: 2階 大会議室

対象: 1・2学年生徒 希望者

申込: LL 準備室前の申し込み票にルーム名と名前を記入してください。**締め切りは3月6(火)**。(申し込みが多数になる場合、締め切ることがあります。)

▶ 2月17日(土) 韓国姉妹校海外派遣 認証式・結団式

本校の韓国姉妹校であるミチュホル外国語高校に3月に派遣される10名の派遣認証式が行われました。本校の海外研修はすべてそうですが、派遣候補生が内定してから、必要な研修や活動を経て正式に派遣生徒として認証されます。今回も短い期間でありましたが、講演会参加やしおり制作などを経て、認証されました。

校長先生からは姉妹校締結までの経緯や派遣の意義についてお話をいただきました。そして両国の今日の状況についても言及され、こういった交流が将来的な両国の良好な関係発展につながっていくことを期待するというお話がありました。また、姉妹校交流で出会うさまざまな人々との触れ合いを通して、互いの国についての理解を深め、世界を見つめる視野を広げることにつなげてほしい、ということもお話いただきました。

結団式では、派遣団委員長が派遣についての抱負を語ってくれました。日比谷高校の代表として、日本の代表として、この海外派遣を充実したものになりたい、という意気込みが伝わってきました。特に強く取り組みたい目標を3つ示してくれましたが、その中の1つに、「韓国で日本のファンを増やしたい」というものがありました。とてもシンプルなフレーズですが、その場にいる多くの人が共感したと話し

ていました。日比谷高生らしく、知的好奇心と、素直で優しい気持ちをもって交流を深めていけば、自ら目標としていることを達成できると思います。

3月24日から27日までの派遣になります。帰国後も報告会等を通して、成果を共有していきましょう。

(ニュージーランド姉妹校交流「コロンバ・カレッジ」 参加生徒よりエール)

普段なら得られない学びに触れられる絶好の機会だと思います。バイアスを抜きにして真っさらな視点から韓国を見つめたり、新たな視座に立ち日本に目を向けてみたり…。物事の解決の糸口を見出す際に、深い思考や弁証法的に止揚して新たな策を探することは大切ですが、前提条件として自他を多面的に捉えることが必要です。思いがけないことで新たな一面を発見することは多々あります。他国を知るという点においては、思案を巡らせ先入観を抱いてしまうより、思ったことを素直に相手に投げかける方が良いと思います。自分の当たり前が溢れている日本とは異なる環境下での学びは大きく、刺激を与えてくれます。小さな疑問も日本に持ち帰らず、思い切って質問してみてください。是非楽しんでください。

➤ JET による「英語の歴史・TEXTSPEAK」講座 大盛況のうちに終わる！

本校 JET の Lauren Scarratt 先生、Emma Riley 先生、そして英語科の先生方の協力による特別講演会「英語の歴史・TEXTSPEAK」講座が行われました。期末考査前にもかかわらず、100名近くの生徒が集まり、講演会は大変熱を帯びたものとなりました。日比谷生の知的好奇心の高さ、そして教養を身に付けようとする真摯な姿勢に、先生方も感動しました。講演は当然ですがすべて英語で行われ、質疑応答も英語でした。そういった中でも、時折笑いが起こったり、ため息がもれたりするなど、講演内容をしっかり理解している様子でした。この英語運用力の高さも日比谷生の日々の努力の賜物でしょう。

Lauren Scarratt 先生からは「英語の歴史について」のお話をいただきました。現在のイギリス本土で話されていたケルト語にヨーロッパ言語の流入があり、さらにスカンジナビア言語の流入を受け、そして歴史的な Norman Conquest によるフランス語の流入が起こります。その後は、印刷技術の発達により、英語はさまざまに変化し成長し、世界に広がりながら現代の英語となり、さらに発達を続けているというお話でした。英語には同じものを表す語が複数あるのも語源の豊富さからくるものでもあります。ここでは書ききれませんが、なぜ”cow”と”beef”がなぜあるのか、というお話は興味深いものでした。

『英語』という言葉はそもそも無く、多くの言語が集まって発展したものだ」という端的な説明が非常にわかりやすく、大変勉強になりました。

Emma Riley 先生からは TEXTSPEAK についての講演をいただきました。(笑)のようないわゆる略語のようなものですが、それ自体が会話の中に出てくるようになっていきます。例えば lol は、”laughing out loud”の略になりますが、会話でも”lol!”と言うようです。実際に TV コマーシャルで子どもが母親に対して textspeak で話すというコミカルな設定のものを紹介していただきました。

英語の歴史と最新の姿についての講演をいただき、幅広い知識を身に付けることができました。繰り返しになりますが、こういった JET の先生方による講演で教養を深めることができるのも、みなさんが高い英語力を身に付けているからです。これからもこういった講演会を企画しますので、みなさんは日々の英語の授業で力を磨いておいてください。